2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科目	区	分	専門分野	授業の方法	Ì	寅習
科目名	理学療法研究法演習	必修/選	髦択ℓ	D別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対象学年	3年	学期及7	び曜日	寺限	通年	教室名	30	03 他
担当教員		と 回復期病院、地域にて理学療法士として勤務。中枢神経疾患など多岐にわたる疾格を経験。実習指導者としても経験あり。認定理学療法士(脳卒中)を所持。						

《授業科目における学習内容》

自らが課題を設定した研究計画をもとに研究活動を実施し、あるいは文献研究に取り組み、その結果をプレゼンテーションする。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(30%)、研究の取り組みおよび発表(70%)で評価する

《使用教材(教科書)及び参考図書》

標準理学療法学 専門分野 理学療法研究法

《授業外における学習方法》

研究内容に沿ってグループワークを行い、研究を進める

《履修に当たっての留意点》

発表は中間発表、学科内発表、卒業研究発表会と3回行う。また発表は必ず本校倫理審査委員会を通る必要がある。

授美方	業の法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	講義	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る		事前に発表されたグ ループに分かれ、興味 のある分野・研究内容を 決定する
1 回	我形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(収集方法の話し合い)	教科書	
第	演	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る		事前に発表されたグ ループに分かれ、興味 のある分野・研究内容を 決定する
2 回	習形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(収集の実践)	教科書	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	教科書	事前に発表されたグ ループに分かれ、興味 のある分野・研究内容を 決定する
3 0		各コマに おける 授業予定	データの収集(収集の実践)		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	教科書	事前に発表されたグ ループに分かれ、興味 のある分野・研究内容を 決定する
4 □	晋形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(データ分析)		
第	演習形式	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	教科書	事前に発表されたグ ループに分かれ、興味 のある分野・研究内容を 決定する
5 回		各コマに おける 授業予定	データの収集(データ分析)		

	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	──	事前に発表されたグ ループに分かれ、興味 のある分野・研究内容を 決定する
6 回	形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(再収集)	配布プリント	
第 7 回	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	──	研究計画書を作成し、 グループごとに担当教 員へ提出する
	形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(再収集)	配布プリント	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	──	研究計画書を作成し、
8 回	自形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(データ分析)	配布プリント	グループごとに担当教 員へ提出する
第	授業を通じての 到達目材		学内外において、データを収集する事が出来る	──	研究計画書を作成し、
9	形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(データ分析)	配布プリント	グループごとに担当教 員へ提出する
第	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	数 彩書	研究計画書を作成し、 グループごとに担当教 員へ提出する
10 回	自形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(検定)	──教科書 配布プリント	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	──	研究計画書を作成し、 グループごとに担当教 員へ提出する
11 回	形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(考察)	配布プリント	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	──	図書館などを利用し参 考文献を集め、研究結 果をまとめる
12 回	形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(考察)	配布プリント	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	──	図書館などを利用し参 考文献を集め、研究結 果をまとめる
13 回	形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(参考文献との比較)	配布プリント	
第	演習形式	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	──教科書	図書館などを利用し参 考文献を集め、研究結 果をまとめる
14		各コマに おける 授業予定	データの収集(参考文献との比較)	配布プリント	
第	演羽	授業を 通じての 到達目標	学内外において、データを収集する事が出来る	教科書配布プリント	図書館などを利用し参 考文献を集め、研究結 果をまとめる
15 回	習形式	各コマに おける 授業予定	データの収集(結論)		

授業の 方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	研究結果を求め、論文の形にまとめることが出来る	教科書	事前に提出した研究計 画書を担当教員の指導 の下訂正し、再提出す る	
16回	習形式	各コマに おける 授業予定	図表、文章の作成(役割分担)	配布プリント		
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	研究結果を求め、論文の形にまとめることが出来る	教科書配布プリント	事前に提出した研究計 画書を担当教員の指導 の下訂正し、再提出す る	
17 回	習形式	各コマに おける 授業予定	図表、文章の作成(レポートの作成)			
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	研究結果を求め、論文の形にまとめることが出来る	教科書	事前に提出した研究計 画書を担当教員の指導 の下訂正し、再提出す る	
18 回	習形式	各コマに おける 授業予定	図表、文章の作成(レポートの作成)	配布プリント		
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	研究結果を求め、論文の形にまとめることが出来る	教科書	事前に提出した研究計 画書を担当教員の指導 の下訂正し、再提出す る	
19 回	習形式	各コマに おける 授業予定	図表、文章の作成(図の作成)	配布プリント		
第	講義演	授業を 通じての 到達目標 研究結果を求め、論文の形にまとめることが出来る		教科書	事前に提出した研究計 画書を担当教員の指導	
20 回	習形	各コマに おける 授業予定	図表、文章の作成(論文作成)	配布プリント	の下訂正し、再提出する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	研究結果を求め、論文の形にまとめることが出来る	教科書 配布プリント	グループ内で役割分担 を行う	
21 回	形式	各コマに おける 授業予定	図表、文章の作成(抄録作成)			
第	演習	授業を 通じての 到達目標	研究結果を求め、論文の形にまとめることが出来る	教科書	グループ内で役割分担	
22 回	形式	各コマに おける 授業予定	図表、文章の作成(抄録・論文の作成)	配布プリント	を行う	
第	演羽	授業を 通じての 到達目標 る 取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る		おも 中	グループ内で役割分担 を行う	
23 回	習形 各コマに おける 授業予定		課題研究発表(中間発表)	†教科書 配布プリント		
第	演習形式	授業を 通じての 到達目標	取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る	教科書 配布プリント	グループ内で役割分担	
24		各コマに おける 授業予定	課題研究発表(中間発表)		を行う	
第	演羽	授業を 通じての 到達目標	取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る	教科書配布プリント	グループ内で役割分担 を行う	
25 回	習形式	各コマに おける 授業予定	課題研究発表(学科内発表)			

	法 内容		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	演羽	授業を 通じての 到達目標	取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る	教科書	グループ内で役割分担 を行う
26 回	習形式	各コマに おける 授業予定	課題研究発表(学科内発表)		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る		グループ内で役割分担 を行う
27 回	自形式	各コマに おける 授業予定	課題研究発表(学科内発表)		
第	演	授業を 通じての 到達目標	取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る		
28 回	習形式	各コマに おける 授業予定	課題研究発表(校內発表)	教科書 配布プリント	グループ内で役割分担 を行う
第	演習	授業を 通じての 到達目標	取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る	教科書	グループ内で役割分担 を行う
29 回	晋 形式	各コマに おける 授業予定	課題研究発表(校内発表)	教科書 配布プリント 	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	取り組んだ課題研究について、内容を簡潔に伝えることが出来 る	教科書 配布プリント	グループ内で役割分担 を行う
30 回	貿形式	各コマに おける 授業予定	課題研究発表(校内発表)		
第		授業を 通じての 到達目標		教科書	グループ内で役割分担 を行う
31 回		各コマに おける 授業予定		配布プリント	
第		授業を 通じての 到達目標		教科書	グループ内で役割分担
32 回		各コマに おける 授業予定		配布プリント	を行う
第		授業を 通じての 到達目標		教科書	グループ内で役割分担
33 回		各コマに おける 授業予定		配布プリント	を行う
第		授業を 通じての 到達目標		教科書	グループ内で役割分担
34 回		各コマにおける授業予定		配布プリント	を行う
第		授業を 通じての 到達目標		数 科 聿	が 1,
35 回		各コマに おける 授業予定		■教科書 配布プリント	グループ内で役割分担 を行う